

令和5月10月31日

羽生市議会議長 様

会 派 名 令和会

代表者氏名 増田 敏雄



行政視察報告書

このことについて、別紙のとおり実施したので報告します。

2023年10月31日（火）

羽生市議会

議長 松本敏夫 様

小野田和男

全国市議会議長会研究フォーラム出席報告

私は上記研究フォーラム（10/25～10/26・於西日本総合展示場）に出席しましたのでご報告を致します。基調講演は片山喜博氏の「躍動的でワクワクする市議会に」・パネルディスカッションはコーディネーター、谷 隆徳氏による「統一地方選挙の検証と地方議員の課題」・課題討議としてはコーディネーター、江藤俊昭氏による「議員のなり手不足問題への取組報告」3タイトルでした。

感覚としては会場が展示場であり音響効果が悪く、発言者の声も小さくよく聞き取れなかった。

しかし、人口減少の中で、経済、高齢者の問題や幼、児童の問題等対処する為に地方議会は活性化しなければならないのに議員のなり手が少ない。高齢者議員の増加、定員に満たない自治体の増加、無投票当選者の増加等は多様な人材、年齢層が必要なのに不都合です。

幾つかの理由が考えられます。

有権者に政治に関心を持たせる環境を作る事が最も大事、これが成れば9割解決と考えます。

- ・住みやすい環境は自らアクティブに活動すれば行政も変えられると思う事（投票率 up）
- ・議員報酬は専業でも生活できる体制にする事
- ・女性議員は1/2 いても良い。その為には家事、育児、等の支援体制を整備する事
- ・政治家を志すのであれば目標を明確にして勉強し広い人脈と聞く力を持つ努力をする事
- ・議員は街を良くし、市民の意見を聞く耳があれば誰でも立候補出来る環境を作る事

等々理解はしていますが先生方のご意見を参考にしながら活動致します。有意義でありました。